# UMガント

リリースノート

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

Ver. 1.7.0

発行日	2022/07/19
最終改訂日	2022/07/18

# リリースノート

### Ver. 1.7.0

Ver. 1.7.0	3
UM工程進捗の営業時間などのデータの利用ができる新規機能開発	3
イベント編集に伴う下位オブジェクトの整合性を保つ新規機能追加	5
負荷グラフを動的に変更する新機能追加	7
予実表示機能利用時に予定と実績を一まとまりにして色を付ける新規機能開発	7
アップグレード手順	8
UMガント	8

# 1. Ver. 1.7.0

#### 1.1. 概要

UMガントVer. 1.7.0において、下記の変更を実施しました。

- ■スケジュール画面
- ・UM工程進捗の営業時間などのデータの利用ができる新規機能開発
- ・イベント編集に伴う下位オブジェクトの整合性を保つ新規機能追加
- ・負荷グラフを動的に変更する新機能追加
- ・予実表示機能利用時に予定と実績を一まとまりにして色を付ける新規機能開発

各変更による設定の追加等は、本資料の詳細よりご確認ください。

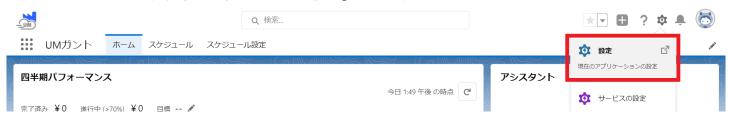
#### 1.2. 詳細

- 1.2.1. UM工程進捗の営業時間などのデータの利用ができる新規機能開発 従来のUMガントでは、Salesforcの標準機能による営業時間の設定のみが可能でした。 本バージョンより、UM製品の共通カレンダー系のマスタをご利用いただけます。 本バージョンよりご利用いただけるマスタは下記です。
  - ・勤務明細マスタ
  - ・休日マスタ

ご利用になるカレンダーの内容がスケジュール画面に反映されます。

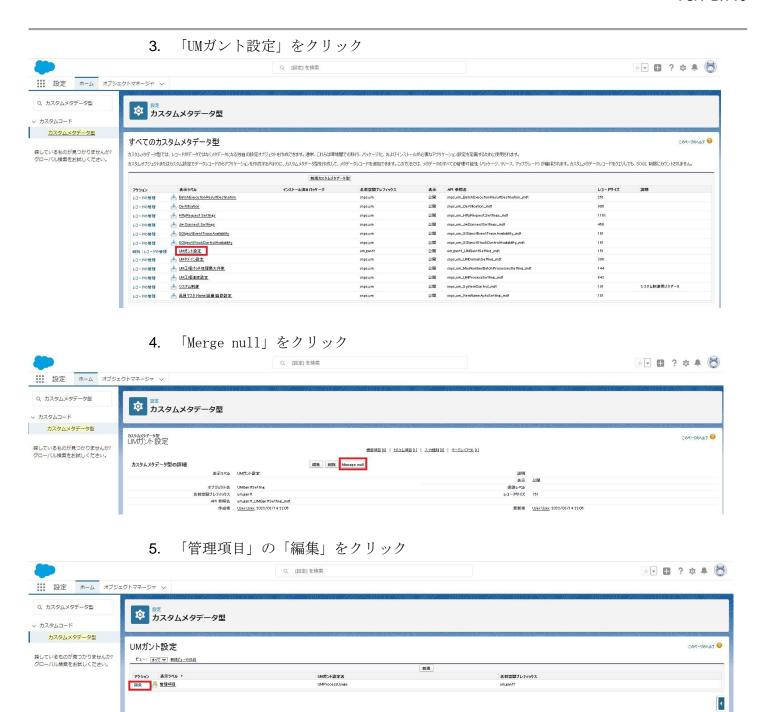
利用するカレンダーの切り替え方は下記です。

1. 画面右上の歯車ボタン「設定」をクリック



2. 検索窓に「カスタムメタデータ型」と入力し、「カスタムメタデータ型」をクリック





6. 「UM製品共通カレンダー使用フラグ」のチェックボックスをオンにする



1.2.2. イベント編集に伴う下位オブジェクトの整合性を保つ新規機能追加

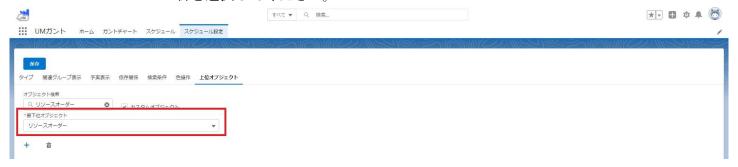
スケジュール画面において、イベントの日付を変更した際に下位オブジェクトの開始日時または終了日時との整合性を保つために機能を追加致しました。

※下位オブジェクトとは、主オブジェクトと参照関係で紐づけられ、役割上主オブジェクトが 内包するオブジェクトの事です。

例) UM工程進捗を連携し作業オーダーを主オブジェクトに指定している場合において、 下位オブジェクトはリソースオーダーになります。

スケジュール設定画面の「上位オブジェクト」タブより、参照関係にあるオブジェクトの 開始日時及び終了日時の項目を下記のように選択してください。

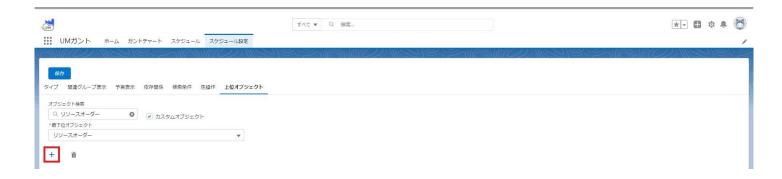
1. 「最下位オブジェクト」のドロップダウンより、登録するオブジェクトの中で最下位 の物を選択してください。



2. 「+」ボタンをクリックすることで、項目選択用のダイアログを開いてください。

## リリースノート

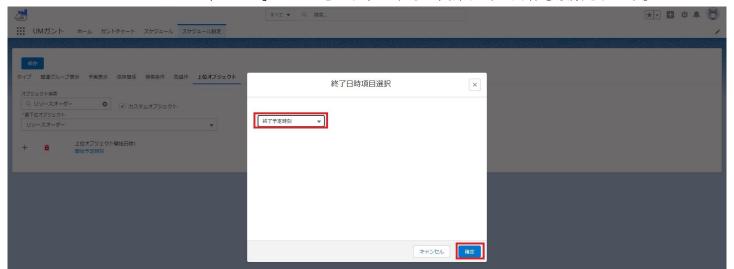
Ver. 1.7.0



3. 開始日時選択用のダイアログが開きます。 最下位オブジェクトから直接参照される項目を選択してください。例) UM工程進捗を連携しリソースオーダーが最下位オブジェクトの場合においてはリソースオーダーの開始日時になります。



4. 開始日時の選択後は続けて終了日時選択用のダイアログが開きます。 開始日時と同じオブジェクトの終了日時項目を選択してください。 ※「キャンセル」ボタンをクリックすると開始日時の内容も破棄されます。



5. 「+」ボタンをクリックすることで、同様の手順で更に上位オブジェクトの登録が行 えます。

※上位オブジェクトは前に登録したオブジェクトから直接参照される上位のオブジェクトから登録してください。

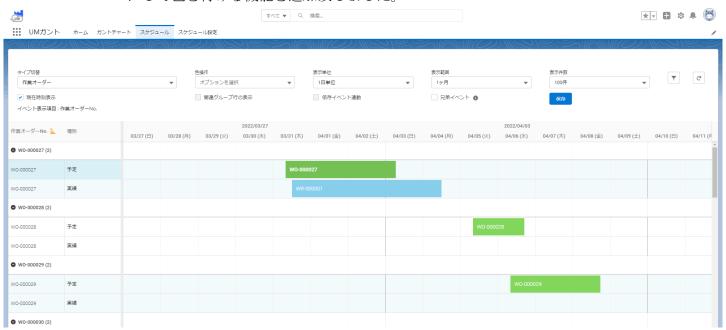
例)UM工程進捗を連携し、リソースオーダーを「最下位オブジェクト」に選択し、 リソースオーダー→作業オーダー→製造オーダーの順で入力してください。

#### 1.2.3. 負荷グラフを動的に変更する新機能追加

従来のUMガントでは、負荷グラフを利用時には「更新」ボタンをクリックすることで、 内容を最新化しております。本バージョンより、「更新」ボタンをクリックせずとも内容 が瞬時に反映されるようになりました。

1.2.4. 予実表示機能利用時に予定と実績を一まとまりにして色を付ける新規機能開発

スケジュール画面にて、予実表示機能を利用する場合において、予定と実績を一まとまり にして色を付ける機能を追加致しました。



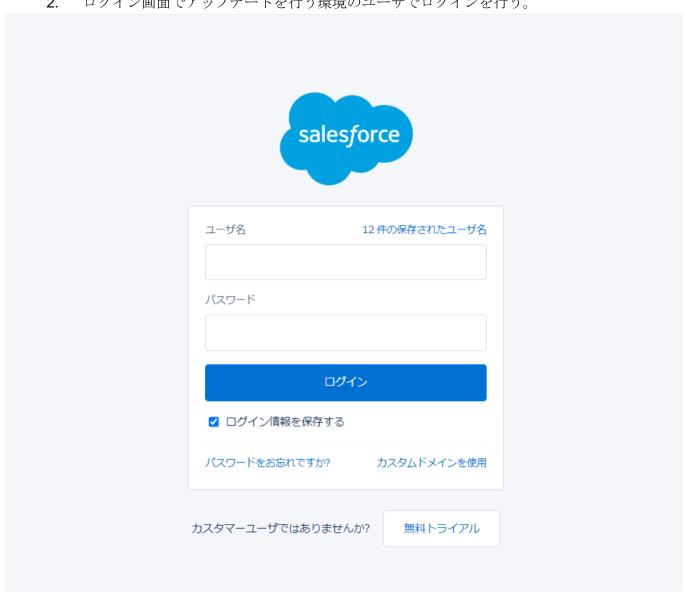
# 2. アップグレード手順

パッケージURL:

UMガント

https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x0000048LHSAA2

- 上記のパッケージURLにアクセスしパッケージのインストールを行う。 1.
- ログイン画面でアップデートを行う環境のユーザでログインを行う。 2.



3. 「管理者のみのインストール」を選択し、「アップグレード」をクリック ※インストール前に必ず今回アップグレードを行うバージョンになっているか、 バージョン名を確認。



# アップグレード UMGanttChart

コメント作成者

以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレード できます。

インストール済み: ver 1.6 (1.6.1) 新しいバージョン: ver 1.7 (1.7)









キャンセル

アプリケーション名

公開者

バージョン名

バージョン番号

ver 1.7 1.7

UMGanttChart

その他の詳細 コンポーネントを表示

- 4. インストール完了後、「完了しました」の画面が表示される。
- 画面右上の〇ボタンより設定を選択。 5.



6. クイック検索より「インストール」で検索し、「インストール済みパッケージ」を選択。 アップデートを行ったバージョンになっているか確認する。

